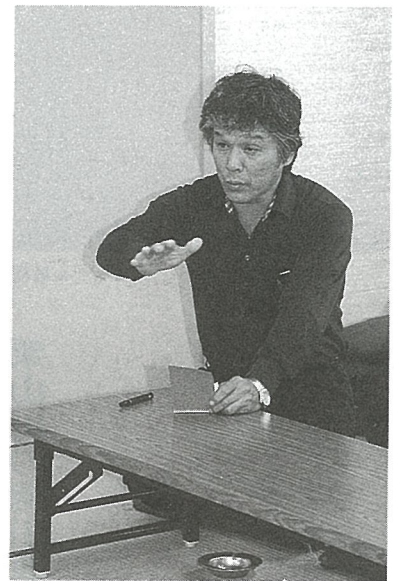


環境ボランティアのみなさんにより草刈りが行われた栗山川堤防（作間内地先）

環境ボランティアのみなさんが絶大な協力を

このような状況の中ですので、町営バスの運行については経費や利用効率等を十分に検討し、既に行われている近隣の様子も見ながら、慎重に考えて行きます。

町は社会問題になってい
るごみ処理対策と分譲地の
荒れ地対策に積極的に取り
組んでいます。不法投棄さ
れている箇所については、
集落の協力をいただきなが
ら、町で重機等を手配し集
落のみなさんと一体となっ



町に要望する参加者（尾垂五区）

生涯学習や異世代交流の場として計画

南条スポーツレクリエーション施設は、生涯学習、異世代交流の場、防災等の避難所として計画している施設で、小田部区内に設置を予定しています。その施設別の面積はマレットゴルフ場（グラウンドゴルフ併用）として20,000㎡、

多目的広場（サッカー、ゲートボール併用）として8,000㎡、パターゴルフ場として2,000㎡、子供遊び広場として1,000㎡、キャンプ・休憩施設として1,000㎡で駐車場・調整池を含めて6施設で約40,000㎡です。

分譲地の荒れた箇所の草刈りについては、所有者に通知をし、光町生きがい公社と連携を取りながら土地の適正管理をお願いしていますので、荒れ地で火災等の危険のある場合には、総務課まで連絡してください。栗山川堤防の草刈りにつ

てその解消に努めています。いでは、昨年からの環境ボランティアのみなさんの協力により行っています。また、11月8日にも行う予定になっています。いずれにしても、この分野は、一人ひとりのモラルに頼るところが大きいので、今後も根強くPRを行っていきます。

日吉地区の開業医の存続は難しい

町としても種々検討しましたが、現在の東陽病院は施設整備がなされ、昭和49年当時の医師3名から10名になり、診療科目も増えています。また、当時に比べ車社会になっています。さらに、患者の多様化するニーズや受診医療機関の選択

等を考慮すると、町で開業医を日吉地区へ誘致することは困難な状況にあると思います。したがって、今後は地域の中核医療機関として整備された東陽病院を利用していただきたいと思

理学療法士の確保は非常に厳しい

理学療法士については、全国的に不足している状況

で、特に千葉県には専門学校が2校しかなく県外から



町民の要望に耳を傾ける議会議員（東陽地区行政懇談会で）